

重富小学校学校便り

令和6年度 1月号 創立136周年

(重富小HPアドレス) http://www12.synapse.ne.jp/sigetomisyo/

「剣の平」に誓う光

光輝く重富の子



校長 平 千力



「剣の平みておれ、ぼくらはがんばるぞ」

これは、重富小学校の門扉に書かれている言葉です。私は、毎朝、この言葉を見て、今日も1日頑張ろうと自分に言い聞かせています。校長室に、90周年記念誌があります。その中の門扉の写真には、すでに「剣の平みておれ、ぼくらはがんばるぞ」の言葉が刻まれています。昭和53年です。ちょうど私が小学校6年生の年です。いったい、いつからと思いながら、毎日、眺めているところです。私は、この言葉が大好きです。重富校区の皆様が、大事にされている「剣の平」。

昨年末に,5年生と岩剣城「剣の平」に登りました。今年もたくさんのボランティアの皆様の御指導のもと,登りました。

この山頂から重富校区を見ると、とても爽快な気持ちになります。心が洗われます。

島津義弘公もこのような気持ちだったのかなと思いながら・・・。子供たちも一生懸命に登り、山頂で校歌を歌い、眼下に見える重富校区に興奮していました。



この「剣の平」に登り、私は、令和7年度への思いを新たにしたところです。

「剣の平に誓う 光輝く重富の子」

令和6年度に引き続き、令和7年度も、この言葉を重富小学校の学校教育目標にします。

この言葉には.

- 「世のため人にために役立つような人になりたい」(剣の平の教え)という崇高 な志を抱き、変化の激しい社会の中でも、故郷重富を大切にする人。
- 苦難にめげず夢や希望に向かって努力する人。
- 〇 世界に目を向けながら,出会った全ての人をリスペクトし,互いに協力し,自 己の未来を切り拓こうとする人。

という思いを込めています。

児童の皆さん。保護者の皆様。地域の皆様。

本年も重富小学校をよろしくお願いいたします。